

平成29年度事業報告等について

平成29年度 一般財団法人今治地域地場産業振興センター事業報告書

I 事業実施状況

国、県、市及び業界と一体となり地場産業振興及び産業創出支援のための事業を積極的に導入し、諸事業を実施した。

第1 地域産業活性化支援事業

1 趣旨・目的

地域企業の円滑な事業活動を総合的に支援するとともに、次世代を担う地域人材の育成に取り組むことで、地域産業の活性化及び持続的な発展を図ることを目的とする。

2 実施内容

(1) 経営支援事業

ア アドバイザー事業

資金調達、販路開拓、技術開発などの企業が抱える様々な経営課題等について相談に応じるため、中小企業診断士、税理士などの有資格者のほか、創業、流通、IT等の専門家にアドバイザー業務を委託し、助言、指導等の支援を行った。また愛媛県の指導のもと、えひめ中小企業応援ファンド活力創出産業育成事業助成金のフォローアップ調査を実施した。

イ セミナー事業

様々な分野の専門家等を講師に招き、新たな事業分野への進出、販売戦略の策定、人材養成、能力開発等、企業の事業活動に役立つ内容をテーマとするセミナーや研修会を開催することで、企業の経営革新、改善等に資する情報の提供を行った。

(ア) 第56回IBCスペシャルセミナー

- a 日時：平成29年9月21日(木) 18時30分～20時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：ホームページコンサルタント永友事務所 代表 永友一朗 氏
- e テーマ：「Instagram(インスタグラム)の活用」
～Instagramで図れる経営効果～
- f 参加者：46名(参加制限なし 無料)

- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において情報提供

(イ) 第57回 I B I C スペシャルセミナー

- a 日時：平成29年11月20日(月)18時30分～20時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：株式会社カワセ・クリエイティブ・カンパニーズ
代表取締役 河瀬和幸 氏
- e テーマ：「いない…」から「欲しい！」に変える、商品の伝え方
- f 参加者：31名(参加制限なし 無料)
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において情報提供

(ウ) 第58回 I B I C スペシャルセミナー

- a 日時：平成30年3月19日(月)14時～16時
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：多田EC支援事務所 所長 多田優之 氏
- e テーマ：「越境ECを成功に導く秘訣」
～最新事情と戦略～
- f 参加者：21名(参加制限なし 無料)
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において情報提供

(エ) 平成30年度中小企業向け合同施策説明会

- a 日時：平成30年2月15日(木)13時30分～15時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所、広島県・今治市雇用労働相談センター、越智商工会、しまなみ商工会
- d 講師：四国経済産業局、(公財)えひめ産業振興財団、当法人の各担当者
- e テーマ：国等の助成金の概要、採択事例等の説明
- f 参加者：66名(参加制限なし 無料)
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治商工会議所会報へのチラシ折込等において情報提供

ウ 研究開発等支援事業

企業が、国、県の研究開発等補助事業や委託事業へ出願する際のアドバイスや、採択後の円滑な事業実施のため、事業の適正な実施に関する支援及び専門家派遣等を行った。

(ア) いまばり創業応援ネットワーク

今治市が策定した創業支援事業計画における、認定連携創業支援事業者として創業の準備、補助金に関する相談対応及び創業セミナー等の情報提供を行った。

エ 地場産業ブランディング支援事業

(ア) 企業ブランディング人材育成ワークショップの開催

県内地場産業関連企業のPB商品の開発・改良及び企業ブランドの向上に資するため、東京在住のアートディレクター等の専門家を招聘し、合計5回の実践的なワークショップを実施することにより、商品企画やデザイン開発から販路開拓・物流やプロモーション等に至る各段階について指導並びにアドバイスをを行った。

- ① 対象：公募により募集した県内の地場産業関連企業5社
- ② 実施場所：参加企業の工場等
- ③ 実施回数：年5回（企業5社を個別に実施）

(イ) ブランド開発支援員の設置によるハンズオン支援

今治地域地場産業振興センター内に、中小企業の経営サポート等に精通した「ブランド開発支援員」を設置し、人材育成ワークショップの事業運営管理のほか、支援対象企業との協働によるブランド確立に向けた商品開発等を行った。

(ウ) 事業の期間

平成29年8月1日～平成30年3月31日

(2) 人材育成事業

ア 高校ベンチャー留学

高校生、専門学校生を対象に公募し、起業や企業経営に対する理解を深める機会を作り出し、将来の今治地域を支える起業家となるような人材の育成を目指す。応募のあった高校生が、日本でいちばん大切にしたい会社を選ばれた企業3社、ふるさと企業2社を訪問し、企業見学や意見交換を行った。

また、帰今後に今治地域地場産業振興センターにおいて成果発表会を行った。

(ア) 日程等

月日	場所	時間	訪問企業等
8月1日 (火)	東京	13:30	パイプドHD株式会社
		16:00	ミーティング
		18:00	ふりかえりとディスカッション
8月2日 (水)	東京	10:30	株式会社アイエスエフネット
		13:30	株式会社サイボウズ
		16:30	面白法人カヤック
		18:00	ふりかえりとディスカッション
8月3日 (木)	東京	10:00	株式会社ゲットイット
		午後	ふりかえりとディスカッション
8月4日 (金)	今治	14:00	留学成果プレゼン発表会 (今治地域地場産業振興センター内)

(イ) 参加者：市内にある高校の生徒7名（参加者負担金 25,000 円）

(ウ) 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ上で募集した。

また、各学校を通じてチラシを配布した。

(エ) 選考方法：エントリーシートによる書類選考を予定していたが、応募者が定員内であり全員が参加した。

イ ものづくり体験講座

中学生に地域のものづくり産業に対する理解を深めてもらい、次世代の地域産業を担う人材の育成と定着を図る。「船の仕事を通じて将来の仕事を考えよう」をテーマに、企業や教育・研究機関の関係者による講義、今治工業高等学校、弓削商船高等専門学校におけるキャンパス体験講座、工場及び進水式見学等、ものづくりに関する一連の仕組みを系統立てて体験学習した。

(ア) 期間：平成29年9月7日(木)～平成30年1月24日(水)

(イ) 対象校：大西中学校1年生61名が参加(費用負担なし)

(ウ) 対象校選定：今治市教育委員会を通じて中学校1校を選定してもらった。

(エ) 実施内容

日 時	場 所	学習テーマ	講師・講座テーマなど
9月7日(木) 5時限目 13:25~14:15	パソコン教室	ガイダンス	ガイダンス講座「生活と船」 リージョナルデザイン株式会社 講師：小笠原 茂氏
6時限目 14:25~15:15	パソコン教室	企業人魅力 発見講座①	「なるほど船造り」 独立研究法人海上技術安全研究所 講師：穴井 陽祐氏
9月19日(火) 5時限目 13:25~14:15	パソコン教室	〃 ②	「船長海と船を語る」 一般社団法人日本船長協会 講師：鐘ヶ江 淳一 船長
9月26日(火) 5時限目 13:20~14:10	体育館	実験講座①	「ストローでクレーンを作ろう！」 リージョナルデザイン株式会社 講師：我孫子 尚正氏
10月19日(木) 1日 8:30~16:00	今治市内	ものづくり体験 見学講座①	工場見学：株式会社新来島どつく 渦潮電機株式会社 高校体験授業：今治工業高等学校
12月12日(水) 1日 8:30~16:00	上島町 弓削	ものづくり体験 見学講座②	「弓削丸体験航海と体験講座」 弓削商船高等専門学校 講師：湯田 紀男氏
1月16日(火) 5・6時限目 13:25~15:15	体育館	ものづくり ワークショップ ①	「グループで新聞づくり」 リージョナルデザイン株式会社 講師：菊間 彰氏
1月17日(水) 5・6時限目 13:25~15:15	体育館	ものづくり ワークショップ ②	「新聞仕上げ・プレゼン練習」 リージョナルデザイン(株) 講師：菊間 彰氏
1月24日(水) 5・6時限目 13:25~15:15	体育館	発表会	生徒発表 10班 修了証授与

ウ バリバリ・ビジネスキッズプロジェクト

小学生に社会のルールやマナー、経済のしくみ等を学んでもらうことを目的として、事業計画の作成に始まり資金調達、仕入れ、製造、販売などの一連のビジネスを疑似体験できる機会を提供した。

(ア) 日時：平成29年10月14日(土)・15日(日) 8時30分~16時

(イ) 場所：今治地域地場産業振興センター

(ウ) 参加者：小学生4年生~6年生 18名(参加無料)

(エ) 募集：市内全小学校を通じて4年生から6年生全生徒にチラシ配布するとともに、今治市広報、当法人公式ホームページ上で募集した。

(3) ネットワーク構築事業

ア えひめ起業家 Innovation(第1回今治 地域クラウド交流会)

起業家、金融機関、行政関係者等今治地域の幅広い業種、立場の人が集まって、地元の起業家を応援し地域活性化を目指す交流会「第1回今治 地域クラウド交流会」を共催し、ビジネスマッチングの場と事業に関するプレゼンテーションによるクラウドファンディングの機会を提供した。

(ア) 日時：平成30年2月24日(土) 14時～17時

(イ) 場所：今治地域地場産業振興センター 1階展示ホール

(ウ) 参加者：108名

(参加制限なし クラウドファンディング参加者は1,000円負担で実施)

(エ) 周知方法：フェイスブック、当法人公式ホームページ等において情報提供

(4) 普及啓発事業

ア ホームページ運営事業

ホームページを運営管理し、当法人が行う事業活動及び支援情報等に関する情報発信を行った。

(ア) 期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

(イ) 訪問回数：30,211件

(ウ) ページビュー数：115,216件

イ バリバリやりまっせメール配信事業（会員登録無料）

当法人が定期的に配信するメールマガジンを通じて、当法人が行う事業活動、各種支援情報、市内の頑張る企業等の情報発信を行った。

(ア) 期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

(イ) 配信回数：3回

(ウ) 会員募集：当法人公式ホームページ上でメールマガジン会員を常時募集した。

(エ) 会費：無料

ウ じばさんニュース発信事業

市内の頑張る企業や観光等の地域情報サイトをホームページに掲載し、地域産業に関する様々な情報発信を行った。

エ バリバリものづくりおもしろフェスタ2017

地域の教育界及び産業界の協力のもと、ものづくりを中心とする周辺産業の活性化や、広く住民にもものづくりについて考える機会を提供することを目的として、主に小学生を対象としたものづくりを楽しく体験できる教室を開催した。

(ア) 日時：平成29年7月27日(木) 10時～15時30分

(イ) 会場：今治地域地場産業振興センター

(ウ) 後援：今治市、今治商工会議所、今治市教育委員会、愛媛新聞社

(エ) 参加者：約300名(小学生対象、参加無料、各教室は先着順)

(オ) 周知方法：市内全小学校を通じて全生徒にチラシを配布するとともに、今治市広報にもチラシを折り込んだ。また当法人公式ホームページにおいても周知した。

(カ) 内容

時間	体験教室	定員	実施協力団体	場所
午前	風力カー	50人	愛媛県総合科学博物館	1階 展示ホール
午後		50人		
午前	手作りコースター	20人	愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター	2階 小会議室
午後	水軍のぴゅんぴゅん弓矢作り	25人	一般社団法人 をかしや	4階 第2研修センター
午前	小物作り(ビーズアクセサリー、お絵描きバッグ等)	30人	愛媛県立今治高等技術専門校 (服飾モード科)	2階 中会議室
午後		30人		
午前	塗り壁体験・ピカピカ泥だんご作り	30人	ものづくりマイスター 松岡弘志さん、矢野清繁さん 愛媛県職業能力開発協会	2階 大会議室
午後		30人		
午前	瓦プレート作り	30人	菊間町窯業協同組合	4階 第1研修センター
午後		30人		

第2 インキュベーション事業（I B I C管理運営事業）

1 趣旨・目的

新たに事業を開始しようとする者や事業開始後間もない者等をソフト・ハードの両面から総合的に支援し、創業や新たな事業の創出を促進することを目的とする。

2 実施内容

I B I C（今治ビジネスインキュベーションセンター）内のオフィスを廉価な料金で貸し出すとともに、同施設内に配置したインキュベーションマネージャーが起業や事業活動全般に関するアドバイス、企業、研究機関、支援機関等とのコーディネートを行った。

また、当センター2階にあるスペースを情報収集、打合せ等ができるビジネス交流サロンとして開放することで、経営者、ビジネスマン、主婦、学生、高齢者等、様々な人達の自由な交流を促進し、新たなビジネスアイデアやビジネスチャンスの創出を図った。

（1）インキュベーションオフィス

ア 概要

種別	メイン・インキュベーションオフィス	プレ・インキュベーションオフィス
対象	すでに起業しているが売上がまだ伸びておらず、支援が必要な個人・法人	ビジネスアイデアはあるが、まだ起業していない個人
部屋数	6室	3室
面積	約12㎡、約13㎡（4部屋）、 約15㎡	約5㎡
利用料	1,080円/㎡・月（税込） ※共益費、電気代は別途必要	5,400円/月（税込） ※電気代は別途必要
期間	1年以内 （原則5年まで延長可能）	1年以内

イ 入居募集：年4回の申込期間中に当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治市広報、その他メディアに掲載して募集した。

ウ 入居審査：入居審査委員会（理事及び学識経験者等で構成）において、事業計画書及びヒアリングによる評価を行い、入居の可否について審議し、その結果をもとに理事長が入居を決定した。入居決定者は当法人公式ホームページにおいて公表した。

エ 入居審査結果

(ア) 第1次募集：平成29年1月7日～4月7日 応募なし

(イ) 第2次募集：平成29年4月8日～7月7日 応募なし

(ウ) 第3次募集：平成29年7月8日～10月6日

メインオフィスへ1件応募あり

a 審査方法：書面評価、面接審査による点数評価

b 審査日：平成29年11月24日(金)

c 審査結果：メインへの入居1件を採択

(事業内容：ダイバーシティマネジメント推進による人手不足の解消・雇用の創出)

(エ) 第4次募集：平成29年10月7日～平成30年1月5日 応募なし

(オ) 平成29年度末現在の入居状況

種別	入居者	事業内容
メイン511号室	ひがき社労士事務所 檜垣 昌恵	高齢者・女性・がん患者の雇用の創出、社会保険労務士業務
メイン513号室	白石産業合同会社 (代)白石洋樹	居宅介護支援事業 介護含めた生活に必要な相談を受け、サービスや制度の利用に必要な書類の作成や情報提供を行う。
メイン515号室	Shimanami1778 菅 未帆	中国・台湾の方にしまなみ海道のインバウンドツアー対応と愛媛県の観光PR及びインバウンドサポート業務
メイン516号室	地域発信プロジェクト 小林 直矢	今治(愛媛)の観光・グルメ等の情報発信サイトの運営による広告代理事業

(2) ビジネス交流サロン

ア 設備：打合せ等ができるスペースとして机、椅子を備え付け、創業、ビジネス等に役立つ資料や情報掲示板等を整備して利用者に提供した。

また、インキュベーションオフィスへの入居希望者や創業予定者の掘り起しをするため、平日の利用が困難な方を対象として、毎週土曜・日曜日に施設内の見学会や創業に関する相談会を開催した。

・新規相談者 34名

イ 利用者：利用者の制限なし(無料)

(3) 管理運営収支

【収入の部】

事業項目	項目計	収入額	内容
新産業創出支援 事業費補助金	3,833,000 円	3,833,000 円	今治市補助金
施設管理 メインルーム 6 室 フ・レルーム 3 室	820,479 円	762,188 円	施設負担 (オフィス賃借料・共益費)
		48,763 円	施設光熱費 (入居者個別メーター分)
		9,528 円	施設コピー代負担 (入居者使用分)
収入の部合計	4,653,479 円		

【支出の部】

事業項目	項目計	支出額	内容
施設管理 2F 交流サロン 5F インキュベーション ・オフィス (IBIC)	1,862,658 円	23,574 円 1,036,810 円	光熱水費 (交流サロン) 光熱水費 (IBIC)
		802,274 円	通信費・使用料・委託費 管理事務費
施設運営関連	3,406,488 円	0 円	交流サロン事業
		15,764 円	入居者審査会
		3,390,724 円	事務費 (人件費他)
支出の部合計	5,269,146 円		

* 収支差額は、公益目的支出計画における実施額となる。

第3 新産業創出支援助成事業

1 趣旨・目的

新商品、新技術の研究開発及び販路の開拓等に必要な経費の一部を助成することで、企業の新たな事業展開を支援し、新産業、新事業の創出を促進することを目的とする。

2 実施内容

市内の中小企業者等が、新商品、新技術の研究開発及び新たな事業展開等を目的として行う市場調査、研究開発、試作、販路開拓、設備投資、広告事業、国際規格取得、知的財産権取得などに必要な経費の一部の助成を行った。

(1) 助成金の種類等

助成金の種類と内容	助成率	助成上限額	募集期間
①新商品新技術開発事業助成金 新規性、独創性のある新商品、新技術について、研究開発（デザイン開発、試作を含む。）を行う事業に必要な経費の一部を助成する。	助成対象 経費の 1/2以内	300万円	第1次募集 ①～④について3月初旬から中旬に募集
②新商品新技術事業化促進事業助成金 新商品、新技術の開発成果を事業化する事業又は革新的な方法で新商品や新サービスを提供する事業に必要な経費の一部を助成する。		300万円	第2次募集 ③、④について9月初旬から中旬に募集
③新商品新技術展示会出展事業助成金 新商品、新技術の販路開拓を目的に、国内外の展示会、見本市等への参加事業に要する経費の一部を助成する。	助成対象 経費の 1/2以内	30万円	*ただし、応募状況により募集を変更する場合があります。
④知的財産権取得事業助成金 新商品・新技術を促進することを目的に、特許又は実用新案の権利を取得する事業に要した経費の一部を助成する。		20万円	

(2) 助成対象者：市内に事業所を有する中小企業者または創業予定者

(3) 採択方法(表中①及び②)：技術及び事業化に関する知識を有した外部の専門家等に委嘱した事前評価委員が、事業計画書及びヒアリングによる技術・事業化評

価を行う。その評価結果を、理事会において決議された新産業創出支援助成事業審査会（理事及び学識経験者等で構成）に諮り、審査結果をもとに理事長が採択の可否を決定した。

（４）採択方法（表中③及び④）：技術及び事業化に関する知識を有した外部の専門家等に委嘱した事前評価委員が、事業計画書による技術・事業化評価を行う。その評価結果を、理事会において決議された新産業創出支援助成事業審査会（理事及び学識経験者等で構成）に諮り、審査結果をもとに理事長が採択の可否を決定した。

（５）募集方法：当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治市広報への掲載や今治商工会議所会報へのチラシ折り込みを行い公募した。また、商工会、各業界団体を通じて周知してもらった。

（６）募集期間及び審査日

ア 第１次募集：平成２９年３月１日（水）～平成２９年３月１７日（金）

審査会：平成２９年５月１６日（火）

イ 第２次募集：平成２９年９月１日（金）～平成２９年９月１５日（金）

審査会：平成２９年１０月１８日（木）

（７）採択結果

① 新商品・新技術開発事業助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第１次	渦潮電機(株) (代)小田雅人	三輪電気自動車に最適化した制御基板の開発	2,395,000円
第１次	リアラン(株) (代)宇野一世	新市場向けLEDパネルライト新製品の開発	2,150,000円
② 新商品・新技術事業化促進助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第１次	小松 洋一	みかん酵母パンの製造・販売	2,250,000円
第１次	川村 渉	～自分ではなく他人を喜ばせる能力を磨く！～ 「リハビリセンター多喜力の開設」	1,900,000円

③ 新商品・新技術展示会出展事業助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第1次	(株)新光 (代)重松信吾	POP用・イベント用細巾表示テープのPR及び販路開拓のための展示会出展事業	247,000円
第1次	横田タオル(株) (代)松岡康博	東京インターナショナルギフトショーへの出展	300,000円
④ 知的財産権取得事業助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第1次	リアラン(株) (代)宇野一世	照明器具の特許出願	133,000円
第2次	松本 ひとみ	居眠りクッションに関する特許出願	130,000円

(8) 結果の公開：審査の結果採択された案件は、当法人公式ホームページにおいて公表している。

第4 需要開拓支援事業（販路開拓支援事業）

1 趣旨・目的

展示会や商談会の開催、県内外で開催される物産展への参加等により、地域産業製品や新商品、新技術の紹介及び新たな販路の開拓を図ることを目的とする。

2 実施内容

(1) 「今治せんいまつり2017」の開催

ア 日時：平成29年10月14日（土）・15日（日）10時～17時

イ 会場：今治地域地場産業振興センター

ウ 出品物：タオル製品、食料品、工芸品他

エ 来場者：約10,000人（入場無料）

オ 後援：愛媛県、今治市、今治商工会議所、県内報道機関

カ 周知方法：当法人公式ホームページにおいて情報提供するとともに、今治市広報、地元新聞へチラシを折り込み配布した。

(2) おぶせミュージアム「今治市大三島美術館コレクション展」に出展

- ア 日時：平成29年5月12日(金)～6月27日(火)
- イ 会場：おぶせミュージアム・中島千波館
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：おぶせミュージアム・中島千波館

(3) 「2017じばさん夏の市」に出展

- ア 日時：平成29年7月8日(土)～9日(日)
- イ 会場：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約4,100人

(4) 「2017年涼の工芸展」に出展

- ア 日時：平成29年7月1日(火)～17日(月)
- イ 会場：熊本県伝統工芸館 1階展示室
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：熊本県伝統工芸館友の会

(5) 学校法人文化学園ショップ「夏のいまばりタオルフェア」に出展

- ア 日時：平成29年7月20日(木)～21日(金)
- イ 会場：文化学園購買部ショップ 催事場
- ウ 出品物：タオル製品等
- エ 主催：学校法人文化学園 文化事業局購買部

(6) クロス10開館35周年記念「全国地場産品交流展」に出展

- ア 日時：平成29年7月29日(土)～8月11日(金)
- イ 会場：(一財)十日町地域地場産業センター おみやげ館
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(一財)十日町地域地場産業センター
- オ 来場者：約6,000人

(7) じばさん三重開館30周年記念「全国地場産品コーナー」に出展

- ア 日時：平成29年8月5日(土)～6日(日)
- イ 会場：(公財)三重北勢地域地場産業センター
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)三重北勢地域地場産業センター
- オ 来場者：約10,000人

(8) 「第34回シマノ鈴鹿ロードレース」に出展

- ア 日時：平成29年8月26日(土)～27日(日)
- イ 会場：三重県鈴鹿サーキット
- ウ 出品物：サイクリング用今治タオル製品
- エ 主催：シマノサイクルスポーツイベント事務局
- オ 来場者：約13,000人

(9) 第26回今治フェア「ふるさと市場」に出展

- ア 日時：平成29年9月4日(月)～6日(水)
- イ 会場：JR新宿駅西口広場イベントコーナー
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：公益社団法人今治地方観光協会
- オ 来場者：約5,000人

(10) 「第13回ふるさと四国の物産展」に出展

- ア 日時：平成29年9月13日(水)～19日(火)
- イ 会場：そごう神戸店 本館9階催物会場
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：そごう神戸店

(11) 「2017広島・瀬戸内デパートメント」に出展

- ア 日時：平成29年9月28日(木)～10月3日(火)
- イ 会場：東武百貨店池袋店 本館8階催物会場
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：東武百貨店池袋店

- (12) ユートリー開館25周年記念「じばさんまつり」に出展
ア 日時：平成29年10月28日(土)～29日(日)
イ 会場：(一財)八戸地域地場産業センター 1階大ホール
ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
エ 主催：(一財)八戸地域地場産業センター
オ 来場者：約10,000人
- (13) 山梨ニューボォフェア2017同時企画「今治タオルフェア」に出展
ア 日時：平成29年11月3日(金)～30日(木)
イ 会場：(一財)山梨県地場産業センター 常設販売フロア内特設コーナー
ウ 出品物：タオル製品
エ 主催：(一財)山梨県地場産業センター
オ 来場者：約18,000人
- (14) デザインプラザHOFU「じばさんフェア2017」に出展
ア 日時：平成29年11月11日(土)～12日(日)
イ 会場：(公財)山口・防府地域工芸地場産業振興センター
ウ 出品物：タオル製品等
エ 主催：(公財)山口・防府地域工芸地場産業振興センター
オ 来場者：約10,000人
- (15) 備後地場産センター「じばさんフェア2017」に出展
ア 日時：平成29年11月11日(土)～12日(日)
イ 会場：福山市ものづくり交流館
ウ 出品物：タオル製品
エ 主催：(一財)備後地域地場産業振興センター
オ 来場者：約4,500人
- (16) 愛媛県立今治高等技術専門校「平成29年度訓練まつり」に出展
ア 日時：平成29年11月19日(日)
イ 会場：愛媛県立今治高等技術専門校
ウ 出品物：みきゃん、バリィさんグッズ等
オ 主催：愛媛県立今治高等技術専門校

- (17) 「第11回広島市商ピースデパート」に出展
ア 日時：平成29年12月2日(土)～3日(日)
イ 会場：広島市立広島商業高等学校
ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
エ 主催：広島市立広島商業高等学校
オ 来場者：約6,000人
- (18) 「2017じばさん冬の市」に出展
ア 日時：平成29年12月9日(土)～10日(日)
イ 会場：(公財)桐生地域地場産業振興センター
ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
エ 主催：(公財)桐生地域地場産業振興センター
オ 来場者：約4,500人
- (19) 愛媛県観光物産協会大阪事務所「四国4県物産展」に出展
ア 日時：平成30年1月23日(火)～24日(水)
イ 会場：愛媛県大阪事務所 玄関前広場
ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
エ 主催：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- (20) 「暖の工芸展」に出展
ア 日時：平成30年2月14日(水)～18日(日)
イ 会場：熊本県伝統工芸館 1階展示室
ウ 出品物：タオル製品
エ 主催：熊本県伝統工芸館友の会
オ 後援：熊本日新聞社、RKK、FM791他

第5 施設賃貸事業

当法人が所有する施設の賃貸及び管理運営を行う収益的事業である。当施設内の展示ホール、会議室、研修センター、地下駐車場の利用を促進するため、当法人の構成員はもとより、地域内外に働きかけることで、施設の有効利用を図るとともに当法人の運営に必要な財源の確保に努めた。

施設利用実績に関する詳細は、II-1及び2のとおり。

第6 地場産品展示販売事業

地場産業製品等の普及拡大を目的として、首都圏の百貨店等における催事、当法人が運営する実店舗及びインターネット上の店舗での展示、販売を行った。当法人の運営に必要な財源の確保を図る収益的事業である。

1 催事事業

「いまばりタオルブティック」として首都圏の百貨店等を中心に催事を行い、百貨店など流通機関等に対する問屋機能の充実を図った。また、首都圏での催事に積極的に参加することにより、消費者のデザインに対する嗜好などの需要動向に関する情報収集に努めた。

(1) 「四国・山陽物産展」に出展

- ア 日時：平成30年2月21日(水)～27日(火)
- イ 会場：小田急百貨店町田店 8階催物会場
- ウ 出品物：タオル製品等
- エ 主催：小田急百貨店町田店

(2) 小田急百貨店新宿店にて催事「四国・瀬戸内物産展」

- ア 日時：平成30年3月14日(水)～20日(火)
- イ 会場：小田急百貨店新宿店 本館11階催事場
- ウ 出品物：タオル製品等
- エ 主催：小田急百貨店新宿店

2 リアル店舗販売事業

当センター1階の即売コーナー(じばさんプラザ)での繊維製品、菓子等の展示、即売を行い、地場産品の紹介、普及に努めた。

3 ネット店舗販売事業

今治タオルの知名度向上と、中国製など輸入製品との差別化を図るための支援策として、インターネット上でネットショップ「いまばりタオルブティック」を運営し、全国に向けて今治タオルブランドの情報発信を行い製品普及に努めた。

販売実績に関する詳細は、Ⅱ-3のとおり。

II 今治地域地場産業振興センターの運営状況

1 施設利用実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入館者数	14,672	14,391	14,323	14,208	15,245	14,586	14,779	15,004	12,812	12,965	13,170	14,520	170,675人
施設	展示	5	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	12日
	ホール	12	0	0	2	3	3	2	0	2	1	0	26回
	91,843	296,715	0	0	157,290	0	233,872	41,299	0	111,185	0	32,707	964,911円
設	大会議室	11	13	17	12	13	15	17	14	10	11	16	9
		18	25	30	20	24	27	36	30	18	18	29	14
	90,920	193,881	116,619	88,132	44,276	79,933	299,745	189,350	99,351	86,801	177,006	456,572	1,922,586円
利	中会議室	16	17	17	16	21	20	16	16	11	13	18	18
		23	29	29	27	40	35	26	30	17	27	36	29
	151,129	230,556	76,570	382,800	115,966	189,002	109,926	86,952	84,564	170,960	184,794	252,118	2,035,337円
用	小会議室	11	13	15	14	15	22	15	19	13	18	24	20
		13	19	29	27	26	40	26	27	19	32	44	40
	155,018	111,392	91,803	53,457	146,881	153,195	70,173	116,393	105,238	197,426	151,467	264,884	1,617,327円
数	第1研修センター	4	7	5	9	10	10	12	18	8	7	10	6
		6	11	6	16	22	19	19	27	11	14	14	9
	41,244	88,987	128,176	140,469	300,229	209,339	121,634	287,939	121,483	64,731	277,159	87,335	1,868,725円
用	第2研修センター	2	2	4	3	4	5	6	7	2	3	4	3
		4	3	6	5	6	12	11	11	2	4	6	6
	0	32,938	41,048	49,753	97,930	147,122	22,582	116,106	59,968	24,276	114,108	65,250	771,081円
計		49	52	58	55	64	73	67	75	44	53	73	56
		76	87	100	97	121	136	120	126	67	97	130	98
	530,154	954,469	454,216	714,611	862,572	778,591	857,932	838,039	470,604	655,379	904,534	1,158,866	9,179,967円

2 地下駐車場利用実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用数	1,110台	1,200台	1,442台	1,178台	1,416台	1,384台	1,120台
収入額	436,170円	264,450円	301,000円	257,150円	329,750円	394,600円	310,550円
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
利用数	1,332台	1,145台	1,135台	1,306台	1,397台	15,165台	
収入額	367,850円	249,700円	257,100円	307,900円	280,000円	3,756,220円	

3 即売コーナー及びネットショップ販売実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
じばさんプラザ	321,533	1,028,920	311,560	483,575	701,333	494,734	783,362
じばさん別注	1,560,143	1,744,419	1,716,280	1,837,873	1,548,470	2,824,474	3,740,124
ネットショップ	3,341,219	4,665,822	4,769,384	5,241,163	4,110,427	4,139,820	4,020,304
催事	0	0	491,318	0	0	0	0
計	5,222,895円	7,439,161円	7,288,542円	7,562,611円	6,360,230円	7,459,028円	8,543,790円
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
じばさんプラザ	582,338	271,716	210,250	261,819	377,978	5,829,118円	
じばさん別注	3,784,343	8,440,849	9,977,704	6,030,350	1,276,304	44,481,333円	
ネットショップ	3,609,031	4,564,679	4,027,235	3,012,418	5,336,179	50,837,681円	
催事	0	0	0	0	0	491,318円	
計	7,975,712円	13,277,244円	14,215,189円	9,304,587円	6,990,461円	101,639,450円	

Ⅲ 理事会及び評議員会の開催状況

1 理事会

開催月日	開催場所	主な議事案等
H29. 5. 29 (第1回)	振興センター 小会議室	議案第1号 平成28年度事業報告の承認について 議案第2号 平成28年度決算(計算書類)の承認について 議案第3号 評議員候補者の承認について 議案第4号 理事候補者の承認について 議案第5号 監事候補者の承認について 議案第6号 運営委員の選任について 議案第7号 平成29年度定時評議員会の招集の決定について 報告第1号 平成28年度関係当事者との内部取引の報告について その他 臨時理事会の開催を定款44条に規定する決議の省略により行う件について
H30. 3. 27 (第2回)	振興センター 小会議室	議案第1号 平成30年度事業計画及び収支予算について 議案第2号 運営委員の選任について 議案第3号 ビジネスインキュベーションオフィス入居審査委員の選任について 議案第4号 職員給与規則の一部改正について 議案第5号 平成30年度関連当事者との内部取引について 報告第1号 一定年数経過に伴う嘱託職員の給料の見直しについて

2 評議員会

開催月日	開催場所	主な議事案等
H29. 6. 22 (第1回)	振興センター 大会議室	議案第1号 平成28年度事業報告の承認について 議案第2号 平成28年度決算(計算書類)の承認について 議案第3号 評議員の選任について 議案第4号 理事の選任について 議案第5号 監事の選任について 議案第6号 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について 報告第1号 臨時理事会の開催を定款44条に規定する決議の省略により行う件について 報告第2号 運営委員の承認について 報告第3号 平成28年度関連当事者との内部取引の報告について 報告第4号 平成29年度事業計画書及び収支予算書の報告について

附属明細書

一般財団法人今治地域地場産業振興センター

平成 29 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」に規定する附属明細書「事業報告書内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。